



2022-2023 Shari Rotary Club Bulletin

- 会長：元木 誠二 ● 副会長：村田 均、高木 壽一 ● 幹事：森田 拓巳
- 創立：1963年10月5日 ● 例会日時：毎週水曜日 12:00～13:00
- 事務所：〒099-4112 斜里郡斜里町港町1 ● 例会場：ホテルグランティア知床斜里駅前
TEL(0152)26-7978 FAX(0152)26-7980 〒099-4112 斜里郡斜里町港町16-10
TEL(0152)22-1700
- 斜里 RC 事務局メールアドレス sharirotaary@peach.plala.or.jp

第 2906 回例会 2023 年 6 月 21 日(水)

発行:会報・広報・雑誌委員会

点鐘：元木 誠二 会長

司会：遠藤 雄大 副 SAA

1. ゲストおよびビジター紹介 ～なし

2. ロータリーソング ～それこそロータリー

3. 会長の時間 ～元木会長

人間は、大切なことは3つ以上覚えられない。と言われているそうです。

私事ですが、ゴルフコースでは心の中で「体を回して、振りかぶらないよう、腰から振って、フィニッシュをちゃんととる」などたくさんの事を実践しようと頭の中で考えてスイングします。

結果は、たくさんの事を考えすぎてダフったり、トップしたりと良い結果が出たためしがありません。それでなくても下手なのに、さらに一緒に回っている方たちに迷惑をかけてしまっています。

今年度当初、会長方針を発表した際、高木副会長からまずは「四つのテスト」の実践だけをやって欲しいとお話がありました。

ロータリー倫理には、たくさんすばらしいものがありますが、それをすべて理解し実践することは困難であると考えています。

しかし、高木副会長のように「本当に伝えたい・理解してほしい・実践してほしい」ということについては、一つにした方が多くの方が理解し、印象に残る。

さらに、良い結果が生まれるものだと感じる事が出来ました。本当に伝えたいことはシンプルに的を絞ってお話ししたほうが効率的に理解してもらおうことが出来るといったことが分かった高木副会長のお話でした。

これを機に、私のゴルフスコアも良くなれば、本日のお話しをさせていただいた甲斐があると思われまます。

本日は、会長の時間としてこの会場でお話しするのは本日で最後になると思います。

そこで本日は「四つのテスト」についてお話ししたいと思います。

ロータリーの友 12月号に「友愛の広場」というコーナーがありまして、そこでは全国のロータリアンがエッセイや出来事を掲載しています。以前、斜里 RC でも武藤会員の記事が掲載されたコーナーでもあります。

そこで、山口南 RC の加藤さんという方のエッセイに興味がありましたので、それを紹介させていただきます。テーマは「今こそ四つのテストを」でした。

同クラブから叙勲を受けた会員を誇らしく思いながら、自分の生業とロータリーについて考えたそうです。

加藤さんはロータリーに入会して22年が経つそうですが、入会当時はバブル崩壊後で経営が厳しかったため意を決しての入会だったそうです。

そこで初めて出会ったのが「四つのテスト」だそうで、初めて聞いたときは、私に経営者としての覚悟を迫るかのような強烈な言葉であったと記載されていました。



「自らの職業を通して社会に貢献すること」つまり職業奉仕である。

「職業の種別は関係なく、社会において有用な職業であれば存在意義はある」つまり事業として成り立つはずだ。という理念である。

このロータリーの理念を心に刻んだことが出発点となった生業が間もなく 22 年を迎える。

私は今後も「四つのテスト」を心の支えとしたい。・・・との記事が掲載されておりました。

さて、勤勉の象徴、また合理的かつ革新的な事業家として有名な二宮金次郎の名言の中で「道徳なき経済は罪であり、経済なき道徳は寝言である」という言葉があります。

お金さえもらえれば、商売として何をやっても良いという考え方は罪です。

しかし、道徳心ばかりで相手のためにとまって利益なしで商売することはただの寝言のように説得力はない。経済を考えない道徳というのは、現実を直視しない妄想である。・・・といった内容であると言われています。

ロータリー会員の皆さんであれば、経験があると思いますが、経営面においてこのような場面に何度も判断を迫られた経験があると思います。

私の場合は、不動産業も始めてから、時としてこういったバランスで契約を締結したらよいか短時間でその決断をしなくてはならないことが多くなったように感じています。

その時に頭をよぎるのが、私の場合は「四つのテスト」です。

当然ながら、すべての契約ににおいて「四つのテスト」があてはまるわけではありませんが、特に多くの方が係る契約や複雑な契約の場面では「真実かどうか」「みんなのためになるかどうか」を決断する時に思い出すようにしています。

と同時に「道徳なき経済は罪であり、経済なき道徳は寝言である」も考えます。

結果、その契約に係ったすべての方が 100%満足することは当然ありませんが、決断する時にこの言葉を当てはめることによって自分なりのアレンジを契約の中に盛り込むことが出来るようになったと感じています。

この二宮金次郎の言葉の重要な意味は、経済と道徳のいわゆるバランスが非常に大切で、経済と地域社会の発展というこの二つの車輪をバランスよく稼働させていくことが、最も重要であると私はこの言葉を理解しています。

突き詰めれば、人間関係もバランスが一番重要であると二宮金次郎は言いたかったのではないのでしょうか？

そして、会員の皆さまは本日の「四つのテスト」と「道徳なき経済は罪であり、経済なき道徳は寝言である」この二つの言葉を聞いてどう思われたでしょう。

この場での最後の会長の時間は、卓話の原則とされる「自分の職業に因んだ卓話」を意識してお話しさせていただきました。

4. 幹事報告 ～森田幹事

- ・今井会員から 6/30 付で退会届が提出されています。
- ・泉会員も 6/30 をもって退会される意向が伝えられといます。その場合は、後任の所長さんが入会される予定とのこととです。

5. 委員会、その他の報告 ～元木会長

- ・富樫 60 周年総務部会長～本日 18:00 より道の駅しゃり会議室にて「第 1 回総務部会会議」を行いますので関係者はお集まりください。
- ・浦田 国際奉仕・R 財団委員長～元木会長にロータリー財団より PHF 認証品が届いていますのでお渡しいたします。



6. 本日のプログラム ～年次活動報告 ②

- ・村田 会長エレクト兼クラブ管理運営委員長、中島 SAA、豊島 公共イメージ委員長、会報・広報・雑誌委員長、兼副幹事、樽見 出席・プログラム委員長、田中 ロータリー情報委員長、大塚 会員増強委員長、森田 幹事



7. ニコニコ B O X

～下山 親睦活動副委員長

・結婚記念祝～中島会員

8. 出席 報 告

～樽見 出席・プログラム委員長

▪ 本日出席～31名中 19名出席 (出席率：61.2%)

☆ 幹事より次回例会の案内

・次回は 6/30 (金) 第 2907 回例会 今年度最終夜間例会 ZERO 18:30 より



2022-2023 国際ロータリーのテーマ

イマジン ロータリー

斜里 RC 会長のテーマ

**自分にとってのロータリーの
魅力を発見しよう**